

将来ビジョン及び必要な取組・事業

提案主体名	京都市	※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入してください。				
提案プロジェクト名	地域力を活かした「無縁社会解消・安心安全」プロジェクト(仮称)	※同一主体で複数の提案をする際は別名称としてください。				
都道府県名	京都府	※複数の都道府県にわたる場合は「、」で区切って記入してください。				
対象地域 市町村名	京都市	※複数の市町村にわたる場合は「、」で区切って記入してください。 ※特定の地区を想定している場合は、それも合わせて記入してください。				
① 関連する分野	環境（低炭素） 超高齢化（） その他（ソーシャルキャピタル構築）	※国際連携・国際化に関する事項は、分野ではないため、「その他」欄に記載しないでください。				
② 将来ビジョン(環境価値、社会的価値、経済的価値の創造に関する総合的な目標 (2050年を見据えた上での2020年、2030年の姿))	※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。					
子どもからお年寄りまで、すべての人々のいのちとらしが守られ、互いに尊厳を認め合い、支え合うとともに、誰にも居場所があり、人のつながりが豊かで、心安らかに幸福を実感できるまちを目指す。これにより、「無縁社会」を解消し、超高齢化が進む中でも人々が「自助」と「公助」だけでなく、「共助」に支えられた豊かな生活の質が確保される都市像を提供する。						
③ 将来ビジョン(②に記載した目標の実現のための取組の基本的な考え方)	※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。					
超高齢化社会の到来に当たり、京都の地域活動において重要な単位となる町内会や自治会、学区、商店街などを単位として、ソーシャルキャピタルとして重要な地域の多様なつながり(絆)づくりと、そのつながりを強める地域の多様な取組づくりを進める。						
④ 将来ビジョンの実現のために5年以内に必要となる具体的な取組・事業(技術・システム、サービス、仕組み等)						
番号	取組・事業の名称 ※異なる名称を付けてください。	取組・事業の概要 ※500文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	取組・事業の期間	実施主体・運営主体 ※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入するとともに、それぞれの役割を()内に記入してください。	価値、分野の種類	国の支援の必要性 ※必要性がある場合、「○」を記入してください。
(1)	地域の(多様な)つながりづくり	○地域コミュニティ活性化条例の制定 ・共同住宅居住者、独居高齢者等への地域活動への参加の働きかけ・学区連帯感の醸成 ・地域組織への相談窓口設置、専門家派遣、活動助成(推進基盤についての取組) ・人的推進基盤(まちづくりアドバイザー制度など)、インセンティブ付与方策(クレジット創出)など ○学校施設における災害対応機能の強化 ・地震時等に、電気・ガス・水道等が停止した場合においても市民の避難所となる学校施設において、独自にライフラインを維持できるための施設整備(自家発電、プール貯蓄水機能、非構造部材の耐震化、学校場の倒壊対策、局地的豪雨対策としてのグラウンド雨水一時駐留)		事業者、地域組織、行政	社会的価値、ソーシャルキャピタル構築	○
(2)	真のワークライフバランスの定着	○だれもがともに能力を発揮できる労働環境の整備 ○子育てや介護などの負担軽減のための支援強化や男性の積極的な参加の促進 ・待機児童の解消を目指すとともに、子育て、家庭のニーズに対応する多様な保育サービスの一層の充実を図る。 ○地域活動に参加しやすい条件整備、生涯学び続けられ、その学びを社会に還元することができる環境整備 ○ICTを活用した子どもの安全な生活の確保 ・ICT技術を活用した危険察知や迅速な情報伝達により、家庭・地域・学校・関係機関が一体となった地域の安心安全ネットワークの機能を高め、地域ぐるみで子どもの安心・安全を確保する。 ○ライフスタイル転換を推奨する企業文化の醸成と労働環境の整備 ODO YOU KYOTO?デーの取組実践		事業者、行政	社会的価値、ソーシャルキャピタル構築	
(3)	地域の多様な取組づくり	○各学区における、安心安全マップ作成、防犯訓練、防災訓練、声かけ・見守りなどの「地域の安心安全」活動の支援 ・学区の安心安全ネット継続応援事業 ・学生防犯ボランティアをはじめとした若い世代への支援と合同啓発など ・防犯カメラ設置促進に関する調査研究とモデル事業 ○低炭素モデル地区「エコ学区」の選定・推進 ・行政区ごとに環境学習、省エネ、協働発電、朝型生活への転換、健康ウォーキング、ごみ減量・再使用・リサイクル等の率先取組を実施する「エコ学区」を選定し、その成功事例を全学区へ普及・展開		事業者、地域組織、行政	環境価値、低炭素 社会的価値、ソーシャルキャピタル構築	
⑤ ④に記載した技術・システム等をインテグレートして実現するイノベーションの内容	※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。					
地域の多様なつながり(絆)づくり、1人1人が能力を発揮できる社会基盤の整備を融合して推進していくことで、超高齢社会においても社会的連帯感のある、幸福を感じられるまちを実現する。						